



セツブンソウ（自然学習園ふるさとの森）

鬼は～外！福は～内！

保育園で豆まき

2月2日（火）、石榑保育園で節分に合わせた豆まきが行われました。節分の2週間前に、園庭に鬼がやってきて手紙を置いていきました。手紙には「2月2日に対決だ！」と書かれていたので、園児たちはドキドキしながらこの日を待っていたそうです。3歳児はスモックの早た



たみ、4歳児は縄跳び、5歳児はこま回しで対決しました。

対決に負けた鬼が先生を連れて帰ろうとすると、園児たちは豆をまいて鬼を追い払いました。未満児クラスには、3～5歳児が自作の鬼の面を付けて現れ、一緒に豆まきを楽しみました。

1. 鬼から届いた手紙 2. 先生を連れて行かないで！と必死に豆まき 3.4. 鬼の面を付けて「鬼だぞー！」 5 折り紙や毛糸を使ってカラフルな面を作ったよ



昔あそびを楽しむ

こままわし

1月25日（月）治田保育園で、こままわし大会が開かれました。これは年明けから3～5歳児が取り組んできたこまあそびを披露するものです。最近ではこま遊ぶ機会が少なく、昔ながらの遊びや文化を大切に伝えたいという思いから行っています。

5歳児はひもを使う昔ながらのひもごまを、4歳児は折り紙で、3歳児は牛乳パックで作ったこまを披露しました。園児は失敗してもあきらめずに、うまく回るまで何度も挑戦し、きれいに回ると「うれしい」と喜んでいました。

最後は5歳児が4歳児にひもごまの回し方を教えていました。教わったとおりに上手にできると、一緒に喜ぶ姿が見られました。

1.4.3.4歳児のこまはカラフルで回るときれい 2. 上手に回せるように応援に力も入る 3. それぞれペアになってこまの指導。教えるほうも聞くほうも真剣 5. こまのひもを上手に巻いて「エイッ！」



子どもたちにおもちゃを

子育て支援に寄付金

2月5日（金）、子育て支援センターで使うおもちゃの購入費として、(株)神戸製鋼所大安製造所から寄付金をいただきました。寄付金は平成18年度から毎年いただいております。低年齢の子どもが安心して遊ぶことができる、室内用おもちゃの購入などに活用しています。

今年度は、すこやかランド（北勢町）、なかよしひろば（員弁町）、遊・友・YOU・チャイルド（大安町）、はっぴい・はあと（大安町）、つくしんぼ（藤原町）に新しいおもちゃを購入しました。ぜひ、遊びに来てください。



1. 寄付金を手渡す(株)神戸製鋼所の徳田総務室長(右) 2. 新しいおもちゃで楽しむ

LGBTを知る授業

性別って二つだけ？

2月8日（月）佐野晃亮さんを講師に迎え、三里小学校6年生が「LGBT」について学びました。女性として生を受けた佐野さんは、男性として生きたいとタイで性別適合手術をしました。「性別に正解はなく、自分で決めるものです。いろんな性があることを知ることで、自分について考えるきっかけにしてほしい」と話しました。授業を受けた児童は、「友達から性のことで相談されたら話を聞いてあげたい」と感じたそうです。



1. 子どもたちに終始笑顔で語りかける佐野さん 2. 自分について考えるシートに記入 3. 世界には、いろんな家族のかたちがあることを学ぶ

令和2年度三重県広報コンクール

4部門全てで入選

令和2年度三重県広報コンクールで、いなべ市が1部門で最高位の特選、3部門で入選を受賞しました。特選となった部門は、三重県代表として全国広報コンクールに出品されます。

日ごろ、市の広報活動にご協力いただきありがとうございます。

【入選受賞作品】



写真部門（一枚写真）
2020年10月号



写真部門（組み写真）
2020年11月号



映像部門
三岐鉄道を冒険しよう～2つの始発・終着駅～

【特選受賞作品】



広報紙部門（市部）
2021年1月号